

加須市民太陽光発電所が竣工、都内薬局に再エネ電気を供給開始（2026.9.15）



「株式会社彩の国でんき」は、加須市と地元市民の支持のもと、加須市民太陽光発電所（以下加須市民発電所と略す）を建設、2026年9月15日、東京都内の薬局グループメディックスへ、電気の供給を開始しました。

なお、この加須市民発電所は、東京都の再エネ電源都外調達事業（都外 PPA 事業）の助成を受けて建設されたものです。

◆加須市民発電所の概要

発電容量：パワコン制御 49kW

1 年間に発電される再生可能エネルギー

電気：11 万 4000kWh

併設された蓄電池の容量：76.8kWh

◆加須市民発電所でつくられた再生可能エネルギー電気は、東京都内の薬局グループメディックスに送られ、ここでの使用電力量の約 93% を供給します。

◆一般社団法人メディックス（へいわ橋薬局、西大島薬局、ちぐさ薬局、東あやせ薬局）は、この再生可能エネルギー電気によって、温室効果ガス・二酸化炭素を年間約 57 トン削減でき、温暖化防止に寄与します。

◆加須市民発電所は、加須市と地元市民との合意のもとに建設され、停電等の事態にあつては、地元住民が電気の供給を受けられるよう、コンセントを用意しています。

◆加須市民発電所は、施設の保全管理は、施設を建設した「アースシグナル株式会社」が行い、地元での対応は松本慎一さん（埼玉産直センター専務）が担当します。

